



# 知っところ！みやこのエネルギー

宮古市再生可能エネルギー推進計画 《普及版》

Renewable Energy Promotion Plan

令和4年3月策定  
岩手県宮古市

# 目指す地域の将来像

## エネルギーの地産地消で実現するゼロカーボンのまち ～恵み豊かな自然の継承と地域内経済循環～



再生可能エネルギー推進計画は、省エネルギーや多様かつ豊富な地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入に取り組むことで地域内経済循環を創出し、地域の活性化や災害に強いまちづくりの具体的な道筋を示すものです。

地域の課題や特性を踏まえながら、宮古市の掲げる将来像を実現するために市民、事業者、行政が一丸となって取り組むための指針となります。

# 宮古市再生可能エネルギー推進計画ってどんな計画？

宮古市は持続可能なまちづくりのために再生可能エネルギー推進の取り組みを行っています。  
宮古市再生可能エネルギー推進計画は目指す地域の将来像を設定し、それを実現するための具体的な取り組み内容をまとめたものです。

取り組みの内容は大きく分けて6つです。

1

取り組み  
方針

## 省エネルギーの促進

- LED照明などの効率的エネルギー利用。
- 断熱性能向上、省エネ設備導入など、省エネ建築物への転換。
- エコドライブや節電などのライフスタイルの普及。

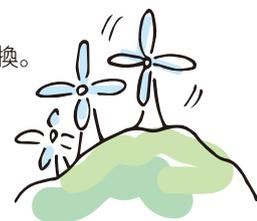


2

取り組み  
方針

## 再生可能エネルギー 導入拡大

- 豊かな自然を守りながら円滑に再エネ導入ができる地域の設定。（ゾーニング）
- 太陽光発電、風力発電、小水力発電などの再エネ設備の導入。
- 各家庭における再エネの導入。
- 化石燃料から再エネへの利用形態の転換。



3

取り組み  
方針

## 地域内経済循環の創出

- エネルギーの地産地消によるエネルギー代金の循環。
- 再エネ事業による雇用創出。
- CO<sub>2</sub>を吸収する森林の維持管理やバイオマス燃料の安定供給。

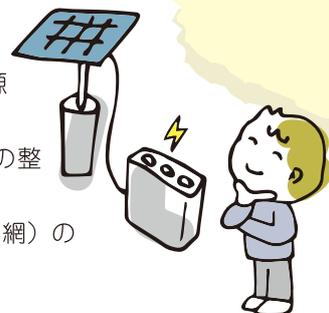


4

取り組み  
方針

## 災害に強い エネルギーシステムの構築

- 太陽光発電や蓄電池などの導入促進による、自立分散型電源の普及拡大。
- 電気自動車の導入と給電設備の整備。
- マイクログリッド（小規模電力網）の整備。



5

取り組み  
方針

## 官民の積極的な 事業推進と情報発信



2011年

2012年

6

取り組み  
方針

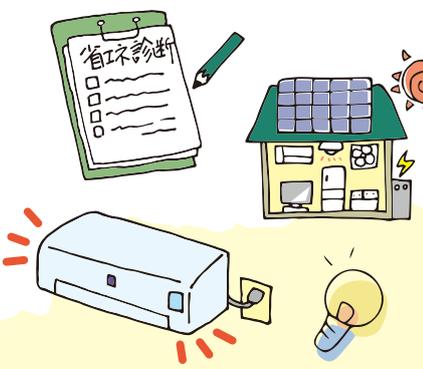
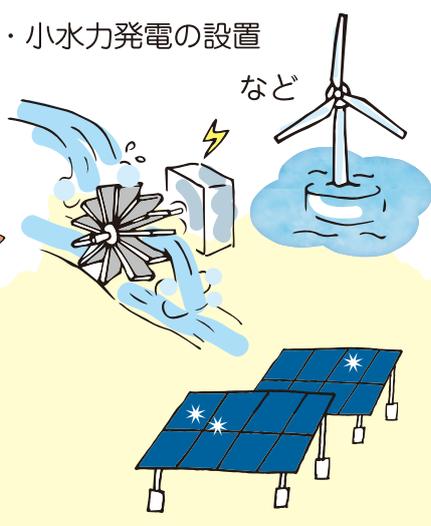
## 地域資源等のより有効な活用 に向けた広域連携の推進



2020年

## 具体的に何をやるの？

地域の暮らしを支えている豊かな自然環境を守りながら、省エネルギー・再生可能エネルギーの導入・エネルギー利用形態の転換を進めていきます。

| <b>使う量を減らす</b><br><省エネ>  | <b>エネルギーを増やす</b><br><再エネ導入>  | <b>化石燃料から再エネへ</b><br><エネルギーの利用形態の転換>  |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ診断</li> <li>・最新家電への買い換え</li> <li>・ZEH(ゼロエネルギーハウス)の推進</li> <li>・LEDへの転換 など</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電の設置</li> <li>・風力発電（陸上・洋上）の設置</li> <li>・小水力発電の設置 など</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車の導入</li> <li>・EVステーションの導入</li> <li>・蓄電設備の導入</li> <li>・生活全般の再エネ転換への情報発信や教育 など</li> </ul>  |

## 宮古市の恵まれた自然環境は再エネ導入に適しており 高ポテンシャル！

宮古市は、東は太平洋に面し、北・西・南の三方は北上高地の山々に囲まれ総面積の約92%が森林です。

日照時間は1,876時間／年となっており、岩手県の平均より300時間／年も多くなっています。（岩手県平均：1,564時間／年）

風況については、山間部で風速7.5m/s以上の地点が数多く点在するほか、海上でも沖合を中心に風速9.0m/s以上の風を観測する地点が広がっています。



行政がリーダーシップを発揮して、  
市民・事業者と一丸となって行動していきます！

### ● 事業者 ●

- エネルギーの理解を深め、積極的に省エネや再エネの導入に取り組みます。
- 脱炭素社会の実現に協力します。
- 再エネ施設の導入に際しては、自然環境や景観の保全、地域社会との調和を考慮します。
- 自らが行う再エネに関する取り組みの情報発信を行います。

### ● 市民 ●

- エネルギーへの理解を深め、身近でできることから積極的に取り組みます。
- 積極的に情報収集します。
- 行政や事業者が行う取り組みに積極的に参加します。

森 川 海 とひとが  
調和し共生する  
安らぎのまち「宮古」を目指して…

### ● 行政 ●

- 公共施設の省エネや再エネの導入に積極的に取り組みます。
- 再エネを取り入れる市民・事業者に対して補助金などの支援を行います。
- 自然環境の保全や地域社会との調和を考慮した事業実施を行います。
- 市民や事業者に対して情報発信を行うなど地域が一丸となるようリーダーシップをとります。

カーボンニュートラル

CO<sub>2</sub> 排出量  
-50%目標

2030年

CO<sub>2</sub> 排出量  
-83%目標

2050年



Challenge チャレンジ

電力の地域エネルギー供給率100%、  
地域脱炭素100%、  
再生可能エネルギーへの関心度100% などを目指す  
取り組みのシンボルマークとして表現しています。



宮古市公式イメージキャラクター  
(左：サーモンくん 右：みやごちゃん)



← 宮古市再生可能エネルギー推進計画のことがもっと詳しくわかります！  
[https://www.city.miyako.iwate.jp/energy/r4miyakoshi\\_renewableenergy\\_promotionplan.html](https://www.city.miyako.iwate.jp/energy/r4miyakoshi_renewableenergy_promotionplan.html)



エネルギー・環境部 エネルギー推進課  [energy@city.miyako.iwate.jp](mailto:energy@city.miyako.iwate.jp)

〒027-8501 岩手県宮古市宮町1-1-30 TEL.0193-68-9079 FAX.0193-63-9114